

エチジウムブロマイド吸着カラム

～吸着が目視で確認できる、確実な処理を可能にするゼロカラム～

■ 特長

ゼロカラーシステム（Zero Color System）は、DNA の電気泳動で使われた Ethidium Bromide (EtBr) 廃液から EtBr を除去・“ゼロ”にする新しい処理システムです。

現在、EtBr 廃液の処理は活性炭への吸着が一般的で、最近では薬剤による分解処理もありますが、これらの方法では“処理できた”ことをリアルタイムで知ることは困難です。

ゼロ・カラム（Zero Column）を用いれば、EtBr の吸着状況を即時に目視にて確認でき、“**確かに処理できた**”を可能にします。処理した液を蛍光で確認したり、吸光度を測定する必要はありません。



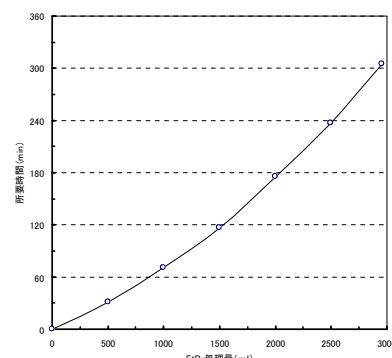
吸着前 吸着後

■ 処理方法の比較

処 理 方 法	原 理	操作性	処理能力	処理後	処理の確認	備 考
下水への放流	希釈	○	∞	○	×	もってのほか
次亜塩素酸で処理	脱色	△	-	-	×	より危険な物質へと変換
活性炭、樹脂で処理	吸着	○	○	×（不燃物）	×	吸着処理の限界が不明
化学薬剤で処理	分解	○	◎	◎	×	完全に処理できたかどうか不明確
ゼロ・カラム	吸着	○	◎	◎（可燃物）	◎	吸着限界・処理が明確

■ 使用方法

- 1) 吸着カラムをスタンドにセットする。横置きでも可、推奨は立てる。
- 2) ラインのチューブをすべて繋ぐ。
- 3) チューブの最下端から駒込ピペットなどで吸引。液は自然落下で流下。
- 4) 可燃物として廃棄（処理規則があれば、それに従う）。



■ 実施例

吸着剤の量は 6.0 g、0.5 μg/ml 濃度の EtBr 液 3 リットルが入ったタンクを高さ 30cm の台に載せて、自然落下でカラムに通した。吸着は 5 時間で完了。赤色の吸着部分は上部から 2/3 に留まり、吸着の限界を知ることができる。

■ 多用途カラム

吸着剤が入っていない空カラムで、いろんな使用が考えられます。



型 番	品 名	価 格
3-5162-01	ゼロカラム [2本入り]	3,500 円
3-5162-02	多用途カラム (25ml) [2本入り]	1,000 円
3-5162-03	多用途カラム (50ml) [2本入り]	1,200 円

※ 仕様、価格は予告なしに変更することがあります

発売元



試薬と環境の未来を拓く

大阪薬研株式会社

本社
〒562-0015

大阪府箕面市稲 5 丁目 13-10
TEL : 072-726-1151 FAX : 072-726-1154
E-mail : oyk@yakken.co.jp
http://www.yakken.co.jp/

製造元



〒562-0023

ゼロカラーシステム研究所

大阪府箕面市粟生間谷西 4-2-25-406
TEL & FAX : 072-786-1717
E-mail : zerocolor@osaka.zaq.jp
URL : http://zerocolumn.com